

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	2022年 10月 5日
住 所 (法人にあっては, 主たる事務所の所在地) 京都府京都市南区 吉祥院西ノ庄猪之馬場町1番地	氏名 (法人にあっては, 名称及び代表名) 株式会社 GSユアサ 取締役社長 村尾 修

京都市地球温暖化対策条例 ☒ 第49条第1項 ☐ 第49条第3項 ☐ 第52条第1項 ☐ 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項 の規定により提出します。					
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築			
工事着工予定年月日		令和4 年 11 月 7 日			
工事完了予定年月日		令和6 年 2 月 15 日			
建築物 の概要	名 称	株式会社 GSユアサ 新産電棟			
	所 在 地	京都府京都市南区吉祥院新田参ノ段町1番地、2番地の1、 2番地の2			
	構 造	鉄 骨 造	階 数	地 上 3 階 地 下 0 階	
	敷 地 面 積	14919.00平方メートル (仮想敷地)	高 さ	25.93 メートル	
	建 築 面 積	8934.29 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1 棟増築の場合の 増築部分の床面積)	25711.10 平方メートル (平方メートル)	
	用途別の床 面積	住 宅			
		ホ テ ル 等			
		病 院 等			
		物品販売業を営む 店舗等			
		事 務 所 等	3195.65 平方メートル		
		学 校 等			
		飲 食 店 等			
		集 会 所 等			
	工 場 等	22515.45 平方メートル			
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		A BEE=1.6			

設計者の住所及び氏名の公表について	☐ 公表可 ☐ 公表不可
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概 要
☒ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	高断熱仕様の外壁構成とした。 BPI _m =0.85
☐ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	高効率機器の採用。 照明器具は全てLEDを採用。 BEI _m =0.66
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	工場エリアにおいて太陽光発電による電力を全量自己消費している。
☒ 環 境 へ の 負 荷 が 少 な い 材 料 の 利 用	グリーン購入法、エコマーク認定材料の利用。
☒ 地 域 産 木 材 の 利 用	フリースペースに京都府産木材を利用。
☒ 節 水 型 設 備 の 設 置	自動水栓付き洗面器、節水型便器の採用。
☒ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用	トイレの排水に井水を利用。
☐ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	
☒ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	防汚性の高い壁・床仕上材・耐候性塗料の採用、外壁に面するガラスに水切や防鳥網を設置し衛生的環境に配慮した。
☐ 緑 化 の 実 施	
☐ 電 気 自 動 車 等 の 充 電 設 備 の 設 置	
☐ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	
☐ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減	
☐ そ の 他	

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。（敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります）